

2015.6.22



事務局 岡谷市長地片間町2-5-5
Tel. Fax 0266-28-9230

ニュース NO. 74

積極的平和主義という妖怪が、今にも日本を支配しようとする勢いです。なにか日本国民が皆この理論にだまされているようです。武力の後ろ盾によって平和を守るというのは、核保有国の核抑止力平和論と同じです。ひいては、「東洋平和のためならば、なんで命が惜しかろう」と、15年戦争に突き進んでいったことも思い出されます。積極的平和論にたいして、消極的平和論があるのか——という意見もあるのですが、「積極的平和論といえば、積極的に平和を進めること」「たとえば国連総会で、国際法違反だと非難決議が採択された時、反対や棄権に回らないで、積極的に決議を支持するように働きかけること」また「国際間の緊張緩和のために外交力を高めること」ではないでしょうか。普通に考えればそうなるはずです。安倍理論は、羊の皮をかぶった狼ということでしょうか——そういう意味で、憲法学者3人が衆議院憲法審査会で、新安保法制は違憲であると明確に断じたことは、当然とはいえ見事でした。

風向きがかわりだしたようです。もう一息でしょう。

行事と活動の記録

5月3日（祝）憲法フェスティバル（諏訪市文化センター）

フェスティバルを終わって 事務局 伊藤 学

盛りだくさんな活気に満ちたフェスティバルが終わった。憲法自由討論のつどいでは、NPT再検討会議に出席した高校生からの報告など、活発な意見交換がなされました。平和作品展では、俳句、川柳、詩、絵画、写真など多岐にわたる作品が展示されていました。よく知る方々の作品も多数あり、その芸術センスに感心しました。

三上智恵さんの講演は、米国の統治下から祖国復帰、その後現在に至るまで、米軍基地が依然として存在するがゆえの、沖縄の苦しみが語られました。沖縄への基地押し付けや、一方的な解釈による憲法破壊は絶対に許してはならないと、改めて感じました。

6月7日(日) 6・7 長野県民大集会 (長野市ひまわり公園)

善光寺御開帳明けの7日、長野市ひまわり公園で、『『NO! 戦争する国』生かそう! 平和憲法 6・7 長野県民大集会』が開かれた。梅雨の晴れ間の暑い日にもかかわらず2800人の県民が長野県各地からバスを連ねて集まった。圧巻は100歳のむのたけじさんが、だれもだせないような大声で10分間、戦争反対のアピールをされたこと、後で握手をしていただくと、その青年のような握力に驚いた。その後2方面に分かれてパレード。岡谷は伊藤政美さん作成の素敵なステッカーを首から下げて歩いた。久しぶりの大パレードでした。岡谷からは、大型バスで33人、自家用車その他含めて45名の参加。諏訪地方からは、原、富士見茅野、上諏訪各1台、下諏訪2台のマイクロバスがでて、諏訪からは計160人が参加しました。

今後の予定

7月4日(土) 岡谷九条の会総会 と映画会「望郷の鐘」

映画午前の部	10:00~	カノラ小ホール 入場料 1.000 円(小中高生無料)
映画午後の部	14:00~	
10周年記念総会	12:30~13:30	[年会費 1.000 円お願いします]

- ◎ 映画「望郷の鐘」チケット前売り券(800円) 「岡谷九条の会十年のあゆみ」(1.000円) お知り合いの方にすすめて下さい。
- ◎ 5月31日(日) 地域ぐるみの会緊急学習会 五十嵐仁(元法大教授)の分かりやすい講演に約100名が耳を傾けた。
- ◎ 私たち岡谷九条の会のイベントとして「平和美術展」を開きたいと思います。その第一回として 堀内一光「原爆地獄」シリーズ展 を8/1日~8/16日 諏訪湖ハイツロビーで 入場無料
- ◎ 「憲法9条にノーベル平和賞を」運動実行委員会から今年も平和賞にノミネートされたと発表がありました。現在署名は517,000人
- ◎ 長野日報、市民新聞への意見広告掲載(地域ぐるみの会)
 - ① 5月3日 本会も含め賛同20団体、募金総額671,500円となり工夫された広告が各紙を飾りました。
 - ② 7月1日 第2回掲載をおこないます。一口500円 連絡先は伊藤(23-4092) 西村(090-8689-2093) その他の役員。
- ◎ 安全保障関連法案撤回・廃案を求める意見書提出の請願を5月20日岡谷市議会に提出しました